

総 社 市 教 育 委 員 会 会 議 録

1 開 会 令和3年12月24日 午前 10時00分

2 閉 会 令和3年12月24日 午前 11時00分

3 場 所 総合福祉センター2階 教養研修室

4 出席又は欠席した委員

出席委員

| | |
|----------|---------|
| 教育長 | 久 山 延 司 |
| 教育長職務代理者 | 三 宅 眞砂子 |
| 委 員 | 児 島 塊太郎 |
| 委 員 | 大 山 敬 子 |
| 委 員 | 剣 持 江利奈 |

5 会議に出席した者

| | |
|-----------------|---------|
| 教育部長 | 服 部 浩 二 |
| 教育部参事兼こども夢づくり課長 | |
| | 林 直 方 |
| 学校教育課長 | 在 間 恭 子 |
| 教育総務課長 | 浅 野 竜 治 |
| 教育総務課主幹 | 渡 邊 康 広 |

6 会議録署名委員

久 山 延 司 三 宅 眞砂子

7 付議事件

| | | |
|--------|------------------------------------|------|
| 議案第23号 | 総社市立学校教職員の表彰及び褒賞について | 原案可決 |
| 議案第24号 | 令和4年度使用特別支援学級教科用図書の供給不可能による再採択について | 原案可決 |

8 議事の概要 別紙のとおり

【開会 午前10時】

久山教育長 ただいまから教育委員会を開会いたします。この教育委員会には、議案2件が付議されております。既に通知をしております1件に加え、1件が追加上程されており、これを了承しておりますのであわせてご審議のほど、よろしく願いいたします。

また、追加上程の議案第24号については、議事の都合により、本日の日程の最後に審議したいと思っておりますので、ご了承願います。

では、まず、会議録の署名委員についてであります。会議録署名委員は、会議規則第16条の規定により、私のほか、出席委員中、三宅委員にお願いいたします。

それでは、議案第23号「総社市立学校教職員の表彰及び褒賞について」事務局から説明願います。

渡邊教育総務課主幹 議案第23号「総社市立学校教職員の表彰及び褒賞について」ご説明申し上げます。この表彰及び褒賞につきましては、添付しております「総社市立学校教職員表彰規程」「総社市立学校教職員褒章実施要領」の規定に基づきまして、良好に勤続30年、20年、10年勤務された教職員の方を表彰及び褒章しようとするものでございます。勤続年数はそれぞれの年数に達した最初の12月31日を基準日として、各所属長から内申されたものでございます。それでは、資料の最初のページを見てください。総社市立学校教職員表彰規程第1条第1号該当、30年以上職員として在籍し功労があったときに該当する者につきましては9名でございます。続きまして、総社市立学校教職員褒章実施要領第1条第2号該当、20年以上職員として良好に勤務したときに該当する者につきましては1名でございます。1枚おめくりいただきまして、総社市立学校教職員褒章実施要領第1条第1号、10年以上職員として良好に勤務したときに該当する者につきましては6名でございます。以上計16名を表彰及び褒章対象として議案に提出させていただいておりますのでご審議のほどお願いしたいと思います。以上でございます。

久山教育長 ただいま事務局から説明がありました議案第23号についてご質問等はありませんか。

(質疑なし)

久山教育長 それでは議案第23号については、可決してよろしいか。

(異議なし)

久山教育長 ご異議がないようですので、議案第23号については可決しました。

次に、報告事項に入ります。「令和3年11月定例議会の報告について」事務局から説明をお願いします。

服部教育部長 失礼いたします。今月も定例議会がございまして教育関係のご質問もたくさんございました。その中の一部をご説明させていただこうと思います。お手元へ定例議会一般質問通告者一覧というものと、別の紙で一般質問まとめというのがございます。まとめの方をご覧いただければと思います。まず、高谷議員からのご質問で、来年度の予算についてというようなご質問でした。新年度当初予算の編成は一体何を重点に考えているのかと

いうご質問でした。総社市の今までの姿勢としましては、社会的に弱い立場の方に寄り添う姿勢、人口増7万人というのは目の前に迫っておりますけれども経済の好循環を拡大して持続可能な行財政運営をしていきたい。当然コロナ対策のことも含めてということですが、一方で人口減少地域に光をあてて新規事業にも踏み込みたいということでございます。認定こども園・夜間中学・通学バス。市長の答弁はこのワードをポンと言っただけで、具体的に何がどうかいうことは、当然現状としてはこれから検討していく段階ですので、そういったことを色々な対策の一つとして起爆剤として取り組んで行きたいという表明をしたということでございます。議場答弁の中にはありませんでしたが、我々としては人口減少、特に減っている地域についてどうしていくのかは本当に大きな課題だと思っておりますが、今回はたまたま出て来ましたこども園とか夜間中学、スクールバスというのは特に子どもの偏在化とか数に関する部分だと認識しています。ただ、例えば子どもが減って大変だなあというのは、あくまで結果でしかないと思っています。その地域に子どもを産み育てる年代が減っていった、出て行ったから起こった結果をみて、じゃあどうしようかと言っているだけなので本丸の部分ではないと思っています。減っていくところをどうするかという本当の核心の部分というのは、人が減っていてもその地域に安心して暮らせるにはどういった仕組みが必要なのかだとか、出て行ってしまおうという選択をどうしたら考え直してここへずっと住んで行くんだと思ってもらえる環境なのか、あるいは移住定住でこんなところに住んでみたいとどうやったらアピールできるのか、そういった部分が本当の少子化の人口減少していくところの本丸の部分だと思うので、そこの説明もなく子どもの表面的な部分だけをいくら言っても中々同意していただきにくいことになってしまうのかなあというふうにも危惧しておりますが、ただ色々なチョイスの中の一つだという言い方のご答弁をさせていただいたと。我々の立場でも過密過疎というのは問題になっていますから、教育委員会の課題になっているものを上手く解決していければなあという思いがございます。それから、次の山田議員ですが、多文化共生社会についての質問でした。中身は外国人の子どもさんとかが学校現場で困っていないかというようなことでした。実態としましては、小・中・幼稚園にも外国にルーツのある子どもさんが59名。国籍もそれぞれバラバラです。ブラジルの子どもさんが多いのですが中国やベトナムのお子さんの割合も増えています。では、個々に日本語がどれくらいできるかということになりますので、本当に引っ越して日本にやって来たばかりで日本語が拙いという場合は個別の指導とかできる体制を整えておりますし、特にただ中学校辺りになると勉強を理解しないといけないので、この部分はかなり高いかなあ。支援する言語に対応できるような教職員の数は限られておりますので、現状ではある程度対応できる教員が配置できるところになるべく集まってもらってということをやっておりますが、これから色々な法律が変わって、現状では技能実習生と言われる外国人の方が多いですが、これは単身で短期でという場合が多いですから子どもさんの方にはあまり影響が出て来ないですが、これが特定技能者という制度に切り替わっていくと、長期に家族同伴でやって来られるということですので、学校や園の様子が変わっていくのか

なあと。当然色々な対応をこれから考えていかないといけないかなあということも必要だろうと思っております。それから、山名議員からは子どもの防犯対策ということで、幼稚園・こども園での防犯対策の状況のお尋ねがありました。これも最近のニュースですが、宮城県登米市のこども園に刃物を持った男性が侵入して大変だったというニュース。そういったことを受けてのご質問で、一体どうなっていますか総社市は、ということでのご質問でございました。防犯カメラとか色々なもの時のものは配備してあるのですが、手軽なもので防犯スプレーの整備、また通常のマニュアルをちゃんと作って連絡体制を取ったり訓練をしたりということもやっておりますので、これからはこういったことも一つの課題かなあと思っております。それから仁熊議員でございますが、交通安全についてのご質問でした。11月の事故を受けまして交通安全対策をしっかりやっというということで、色々な工事とか交通安全施策のための予算を臨時で付けていただきました。現状ではグリーンベルトを、取りあえず今も付いているところは有りますけれども市内の各学校園の最低でも一つ二つ付けていこうということ、今、やっておりますし、カーブミラーや色々な表示が薄くなっているところが最近点検をしてもらおうとたくさんありましたので、そういったところを塗り直したり。あるいは信号機や横断歩道というのは警察との協議になりますけれどもこれを機に一気に進めて行きたいということで状況をご説明した次第です。それから小野議員から登下校時の見守りのことが出ました。特に事故のことがあってからですが、非常に地域の方の見守りも以前に増してご協力をいただいておりますが、登校時というのは非常に手厚いくらい地域の方に立っていただいているのですが、下校というのはやはり時間帯がバラバラになってくることもありますので少し手薄なのではないかと。ここを何とかできないかなあという一つのアイデアで、今、保健福祉の方の事業で積極的に歩きましょう、歩くとポイントが付きますよという歩得事業というのをやっております、そういった方たちが子どもたちの下校時にウォーキングされるのであれば、合わせて見守りも協力してくださいというようなアイデアがございましたので、ちょっとこれはまた呼びかけを市の方からもさせていただこうと思っております。最後に萱野議員です。こども園、秦地区のお話もございましたし、幼稚園で給食を出してあげるようにすれば、より利用してくださる方が増える可能性があるのかなあとか、給食の米飯というのは、もう少し割合を増やせないかというようなご質問でした。秦地区のこども園というのは、本当にこれから本格的な協議ですけれども、一つに市全体の待機児童の問題がございます。現状でも、園を限定して、ここに行きたいのだけでもということ、待っていただいている方が200名を超えているような状況にありますし、やはり受け皿として増やす必要があるのかなあということもありますので、民間の援助はありますけれども、建て替えを機に定員を増やすとか、少しでも待機児童の解消ということも市全体の中でございますので、取り組んでいかなければいけないのかなあというふうに思っております。それから幼稚園に給食をとというアイデアは以前からありました。給食センターも能力的には現行の小中学校プラスαの能力を持っておりますので作れと言われれば不可能ではないですけれども、具体的にやろうということになります

と、例えばメニューですね。3歳の子どもと中学3年生が同じものを食べられるのかとか、あるいは食べる量が違いますから器は少し小さいものが必要なのではないとか、あるいは配送するルートはやはり近接している幼稚園もありますが、山田幼稚園ですとかポツンとある幼稚園もあってルートを少し変更しないといけないとか様々考えることが多くて、やはりこれは研究をもう少ししていきたいというようなことでございます。それから最後の学校給食の米飯化につきましては、今は週5日の内、お米が3.5日、パンが1日、麺が0.5日なので2週間に1回というような割合になっております。これは色々なものを食べさせたいというような栄養教諭の思いもありますし、これは保護者とか子どもとか色々ご意見を聞きながら定まっているのですが、この話が出た理由は、小麦粉の残留農薬が心配だというようなことでした。基準的には勿論安全なものを使っているという認識でおるのですが、中々外国産の小麦から農薬があつて学校給食にも発見されたのではないかと。そのほかにも米飯化を進めることが地域の農家の支援になるのではないかとというようなご意見でございましたが、これも色々研究していきたいというようなご答弁を差し上げたところで

久山教育長 ただいまの説明で何かご質問がありましたらお願いします。

(質疑なし)

久山教育長 それでは次に、「令和4年度保育所等の申し込み状況について」事務局から説明をお願いします。

林こども夢づくり課長 それでは「令和4年度保育所等の申し込み状況について」がお手元にごございますでしょうか。まず「1の申込者数」です。まず保育所等・保育部の0～5歳児を合わせまして1,892人の入りたいというお話がございまして、その内新規というので園に行っていない方が528名おられましたということになっております。新規につきましては、前年度は470名程度だったので、新規の申し込みだけでも50名くらい多くなっている現状でございます。また、幼稚園・幼稚部につきましては763名の申し込みがございまして、その内預かり保育が249名の方から利用したいという申込がございました。

「2施設状況」につきましては、今ある施設のことを書いております。以上です。

久山教育長 ただいまの説明に対するご質問ご意見がありましたらお願いします。

(質疑なし)

久山教育長 それでは次に、「令和3年度卒業式、令和4年度入学式の日程について」事務局から説明をお願いします。

在間学校教育課長 資料をご覧ください。左側が小学校・中学校、右側が幼稚園・認定こども園の今年度の卒業式、来年度(令和4年度)の入学式・入園式、また来年度(令和4年度)の卒業式の日をちを書かせていただいております。特に、今年度の卒業式につきましては、中学校が3月11日、小学校が3月18日、幼稚園・認定こども園は3月17日ということになっております。ここ2年間ほどコロナの関係で来賓を呼ぶのは控えております。今年度のこの卒業式・入学式をどのように対応するかということは、1月中旬頃に園長先生・校長先

生の代表に集まっていたいで検討し決めようと思います。ただ1月中旬に決まったとしても、その後の状況によって急な変更になるかもしれません。仮に来賓として教育委員の皆様に来ていただく場合に、この卒業式の日程で特にご都合が悪いということがありましたら、今、教えていただければありがたいなあと思うのですが、いかがでしょうか。

三宅委員 全く先が見えないのですが、多分、この年末年始、1月になってからオミクロン株の流行が始まるのではないかと思います。そうすると、追加接種、ワクチン接種ということでどうなるか分かりませんが、かなり厳しい状況ではないかと個人的に思います。

在間学校教育課長 また、ご相談させてください。また、来賓として来ていただくときには事前にご相談をさせていただこうと思います。

児島委員 まだ3回目がどうなるか分からないでしょう。

三宅委員 3回目は年寄りには打てると思います。でも多分、ワクチン接種の方と。インフルエンザが流行らなければ良いのですが、ちょっとかなり厳しいと思っています。皆、医師会、医療関係は覚悟しています。

在間学校教育課長 また方向性が決まったらご相談させていただきますので、よろしくお願いたします。

久山教育長 それでは、他に事務局から報告事項はありませんか。

服部教育部長 失礼いたします。今日の資料の下の方へ、議案第77号「総社市通学路における児童等の安全確保に関する条例の制定について」という条例案がございますでしょうか。これはこの度の議会の方へ条例として案を提案させていただいたものです。取り急ぎで上程させていただいた条例なのですが否決ということになりました。元々11月の事故を受けて、交通安全対策をしっかりとやっていこうとか事故に遭われた方にお見舞金をお出ししようというような内容だったのですが、議会の方からは、特に通学中の子どもに限定した内容でしたので、これはどうなのかなというご意見が多かったです。極端な例ですけれども、今回の事故は横断歩道を渡って登園中の2組の親子でしたが、では通園ではない散歩をしていた子どもさんが同じ被害に遭われたら、その子は対象にならない、ということになってしまうのですけれど、それはどうなのかなあという意見とか様々なご意見があつて、否決になりました。ご報告ができていなくて申し訳ございませんでした。

久山教育長 他にありませんか。

剣持委員 すみません。成人式のことです。ちょっと良いですか。

久山教育長 はい。

剣持委員 オミクロン株のことで、まだどうなるか分からないのかもしれませんが、今は開催に向かっているということで。市民会館とは違って今年は吉備路アリーナで勝手が今までと違うので、今一度施設の点検とか確認をお願いしたいと思います。特に外の階段なのですが、外で受付をして外階段を上がって会場に入るというふうになっているんです。着物や草履で外階段を上り下りするときというのが危険を伴うのではないのかなあという心配があります。履き慣れない草履、裾の長い袖の長い着物を着て、あそこを上り下りを大人数

でするわけなので。天気が良ければまあまあ良いのかもしれないですが路面が雪や雨などで凍ったりすると滑りやすいとちょっと怖いかなあということがあるので、もう一度確認をしていただいて、事故のないよう配慮をする必要があるのかなあと思いますので、よろしくお願いいたします。

久山教育長 分かりました。担当部の方に伝えて安全対策を考えるようにします。ありがとうございました。

大山委員 成人式に絡んで。この式に参列する方は今年二十歳の方たちだけですね。

久山教育長 はい。

大山委員 県外から帰って来る子たちもいるとは思いますが、当然県内の子もいるのですが、例えば、他県で検査キットを県外在住の子にも配って、そのキットを配布して、それを郵送させる形で成人式を行おうとしているんです。そういった対策というのは何もありませんか。

久山教育長 それは聞いていないですね。

大山委員 その子の場合には昨年の成人式だったんです。昨年の成人式の子たちは29日に集合をかけて成人式を行う。そして新たに1月の新成人、本当の成人は1月に行って。それが要するに前回対象になっている子がいまして、そういうやり方をしているのねって。人数の問題もあるし、小さな市なのかもしれません。そういう取り組みがあるという事を知っておいていただけたら。

久山教育長 ありがとうございます。コロナ対策で、事前の何かを送らせるとか聞いていないよね。

大山委員 例えば演奏会なんかだったら2週間前からずっと体温を測ったものを提出させたりしているんですね。

服部教育部長 ちょっと担当の方へ確認をさせていただいています。検査なんかは15分くらいで結果が出る簡易検査キットというのは市でいくらか予算をもっていますけれども、それはあくまで成人式用ということではなくて発生したときの対応でというもので何百個かは持っているのですが、具体的に成人式の参加者と使うという話はまだなくて。一般的な事前の体温・体調の管理のチェックシートを出してくださいというのは当然考えていると思うんですけど。より積極的に検査を試みるとかいうところは組み込めていないのかなあとは思っています。総社市の場合は大体1学年700人くらいの数ですので、実際参加されるのが半分にしても、かなりの密になることは想定されます。

林子ども夢づくり課長 担当課長が今いなくて申し訳ありません。総社市では検査キットを送るとかは無いのですが、チェックシートを送って熱はありませんかとか問題ありませんかというシートを送り、それによって確認をするということはしているのですが、という話を聞きました。先程の滑りやすいという話については、これが終わった後、担当課長にしっかりご報告しようと思います。

久山教育長 ありがとうございました。それでは、次回の教育委員会の日程についてであり

ますが、1月20日(木)午前10時から教養研修室で開催いたしますのでご参集願います。
次に、2月の教育委員会の日程を調整したいと思いますので、事務局から提案願います。

*** 2月の教育委員会について日程調整***

久山教育長 それでは、2月の教育委員会は、2月17日(木)10時から開催いたします。
それではここで議案第24号の審議に入ります。

【非公開審議】

久山教育長 それでは、お諮りします。議案第24号については、可決してよろしいか。
(異議なし)

久山教育長 それでは、ご異議がないようですので、議案第24号については可決しました。
これで審議がすべて終了いたしましたので、本日の教育委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

【閉会 午前11時00分】